

学校長あいさつ

みはま支援学校のホームページにお越しいただきありがとうございます。

本校で引き続き、校長をさせていただく植野博之です。



本校は、和歌山県日高郡美浜町にあり、県内唯一の病弱支援学校です。大海原の近くにあり、県立自然公園「煙樹ヶ浜」の松林に囲まれ、とても自然豊かで静かな環境に恵まれた場所にあります。

小学部から高等部までの児童生徒が在籍し、その内、国立病院機構和歌山病院に入院している児童生徒が所属する一学部の児童生徒は12名。自宅から通学しているながら、小学校・中学校・高等学校に準じる教育を受けている二学部の児童生徒は39名、計51名が在籍しています。

本校のキャッチフレーズは「安心できるこの場所で希望をつかもう 明るい未来に向かって」です。みはま支援学校が、子供達にとって安心できる場所で、その子なりの自立と社会参加を目指して、自己実現できる学校になってくれたらとの願いがあります。昨年度は学校評価においても、生徒、保護者、学校関係者からもとても良い評価をいただきました。今年度も甘んじることなく、さらに幸せを感じる学校づくりを目指していきたいと思います。

今年度、本校の教育目標や学部目標を基に、重点として特に以下の3つに取り組んでいきます。

1. 実態把握と授業づくり 1. キャリア教育の充実 1. 特別支援学校のセンター的機能の充実です。

各学部、学年、分掌共に教職員一同、それぞれの立場や役割においてこの3つを推進、充実できるよう取り組んでいきます。見通しと振り返りを大切に、児童生徒が心豊かに和やかに、そしてたくましく前向きに成長して欲しいと願います。

また県内唯一の病弱支援学校として県、地域でのセンター的機能を発揮し、病院、福祉等関係機関や地域と共に学び、高め合える学校づくりを図りたいと考えます。今後とも、保護者の皆様や関係者、地域の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年 4月吉日

和歌山県立みはま支援学校

校長 植野 博之

